



また 広報

わかば幼稚園で豆まき いじわるなおにはでていけ～

わかば幼稚園(佐藤仁志園長・園児21人)では、2月3日の節分に豆まきを行いました。園児たちの心と体の健やかな成長を願い毎年行われているもので、園児全員が参加して楽しいひとときを過ごしました。「自分の心の中に住むどんな鬼を追いつたいですか」という先生の問いに、「いじわるする鬼」「ブロッコリーを食べない鬼」と答える園児も。手作りの鬼の面をかぶり、大はしゃぎで豆をまいたり拾ったりしながら、満面の笑みを浮かべていました。

No
813

今号の主な内容

水門・門扉の閉鎖基準が一部変更
に
老人クラブに入会しませんか
4月から家庭ごみは野外焼却できません
生涯学習だより

2
4
5
6～7

CONTENTS

2月15日号 2004

水門・門扉の閉鎖 基準が一部変更

津波注意報・警報に加えて 震度4以上の地震でも閉鎖

町では、これまでの水門や門扉の閉鎖基準を見直し、津波注意報や津波警報が発令された場合に加え、震度4以上の地震が発生した場合にも直ちに防潮堤

の水門や門扉を閉鎖することになりました。

本町は明治二十九年と昭和八年の三陸大津波や昭和三十五年のチリ地震津波など、過去に大きな被害を受けており、津波に対する備えとして海岸沿いには防潮堤が造られています。防潮堤などに設置されている約百基の水門や門扉は、町消防団の皆さんにより日々管理され、万が一の場合にはいつでも閉鎖できる体制がとられています。

昨年五月の宮城県沖地震では本町で震度5弱の大きな揺れを観測。九月の十勝沖地震では、津波が発生し、本町にも襲来しました。地震による津波は、いつどのような速さで襲ってくるか明らかになっていませんが、過去に発生した北海道南西沖地震や日本海中部沖地震では、地震発生から十分以内で陸地に押し寄せています。このことから水門や門扉を閉鎖する判断は、できるだけ早いことが求められています。

そこで、町では地震発生時に

おける水門や門扉閉鎖の即応体制の整備を図るため、震度による閉鎖基準を新たに設け、震度4以上の地震が発生した場合には、津波注意報や津波警報の発令にかかわらず直ちに海岸沿いの水門や門扉を閉鎖することにしました。付近を通行する皆さんには、ご不便をお掛けすることもあります。町民全体の生命、財産を守るためご協力をお願いします。

願います。
海岸沿いの水門や門扉を閉鎖するのは、▼津波注意報や津波警報が発令されたとき▼震度4以上の地震が発生したとき▼海水に著しい変動があり、災害の発生する恐れがあるとき——などです。

なお、防潮堤だけでは万全とはいえません。地震が発生したら速やかに高台へ避難することが一番大事です。いざというときに落ち着いて行動できるよう、避難経路と避難場所などを家族で再確認しておきましょう。
▽問い合わせ 役場総務課（☎八二―三二―一内線四一五）へどうぞ。

地震が発生したら 高台などに避難を

町消防団第4分団長
中村光雄さん
(織笠・61歳)

新しい基準のマニュアルを団員に配布し、門扉の閉鎖体制を確認しました。有事の際には、より速やかに対応できるものと思います。これまで津波注意報などで門扉を閉鎖してきましたが、避難誘導しても釣り客などがなかなか避難しないときもありました。津波から自分の身を守るには避難する以外に方法ははありません。地震が発生したらすぐに高台に避難してほしいものです。今後も消防団では元団員などの協力を得ながら、有事の際には速やかに門扉の閉鎖などを行い、町民の生命と財産を守るため全力を尽くしていきます。

昨年9月に実施された総合防災訓練の水門・門扉閉鎖訓練(山田魚市場前の門扉)

県中学校インドアソフトテニス大会



団体が初優勝したソフトテニス部男子の皆さんと監督の多田美由紀教諭(写真右)

山中が男子団体で初優勝

個人で阿部・濱登組が3位

一月七日と八日に水沢市で開かれた第十七回県中学校インドアソフトテニス大会兼都道府県対抗全日本中学生大会選手選考会で、山中のソフトテニス部男子が健闘ぶりを見せました。

男子団体戦には、県新人大会上位校など九校が出場。山中は予選リーグを二戦全勝で決勝リーグへ進出しました。決勝リーグの初戦で久慈中に3対0で快勝し、続く試合では県新人大会優勝校の野田中と対戦。三番勝負のファイナルゲームまでもつれる接戦を制し、見事初優勝を飾りました。

男子個人戦には、県新人大会上位十六組が出場。山中の阿部清寿・濱登組は、予選リーグを三戦全勝で決勝トーナメントに進出しました。トーナメント初戦で下橋中(盛岡)を4対0で下し、続く準決勝では惜しくも敗れたものの堂々の3位に入賞。三月に三重県で開催される都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会の出場権を獲得しました。県選拔選手として全国大会に出場する二人は、「いつものプレーで、初戦突破を目指して頑張ります」と抱負を語ってくれました。

◇団体出場選手 阿部清寿、濱登司、永野誠人、太田祐也、中村剛士、濱登拓哉、山崎健裕(以上二年)、富士信(二年)

〈敬称略〉

新教育委員に内田真由美さん

町議会臨時会が二月四日に開かれ、新しい教育委員に内田真由美さんを任命することが同意されました。中村和治教育委員の任期満了に伴うもので、任期は二月六日から四年間です。

内田委員は「母親としての視点から意見を出し、山田の教育の発展に努力したい」と抱負を述べています。

【略歴】 東京都立日比谷高校卒。平成11年4月から町社会福祉協議会非常勤ホームヘルパー。平成13年2月から人権擁護委員に委嘱され、現在に至る。石峠四一四三一一。49歳。

自然を守り続けて11年 鳥居貞男さんに県知事感謝状

平成十五年度の自然保護功労者知事感謝状

贈呈式が二月三日、盛岡市のエスポワールいわてで行われ、大沢の鳥居貞男さん(七五)に、

県知事から感謝状が贈られました。

同感謝状は、自然環境の保護活動や啓発

などに顕著な功績があった人や団体に対して贈られるもので、本年度は鳥居さんを含む五人と二団体に贈られました。

鳥居さんは平成四年に自然保護管理員に委嘱されて、今年で十二年目。主に大沢から大浦までの国立公園などを巡回し、遊歩道の危険箇所の補修や風雪害による倒木の処理、観光客・釣

り客への事故防止やごみの持ち帰りの指導などを行い、この長年にわたる地道な活動が認められたものです。

鳥居さんは「わたしは自然が好きですし、皆さんのためにもなるので、とてもやりがいのある仕事だと思っています。巡回しながら見える山田の景色は本当に素晴らしいものです。皆さんが自然に興味を持ち、楽しんで帰られるのは大変うれしく、とですが、楽しむだけではなく、自然を守ろうという気持ちで広まるといいですね」と自然を愛する心を願っていました。



感謝状を手に喜びの鳥居さん

教育委員に任命された内田真由美さん



生きがいに、あなたも参加しませんか

仲間と一緒に交流深め
いきいき人生過ごそう



老人クラブに入会しませんか

老人クラブは高齢者の生きがいに、積極的に社会参加を図るため、さまざまな活動を展開しています。町内には十六の老人クラブがあり、平成十五年四月一日現在、九百九十七人が加入しています。

加入者の皆さんは▼ゲートボール大会▼囲碁将棋大会▼地域の子供たちとの世代間交流▼社会奉仕活動——など各種行事を通じて地域の人たちと触れ合いながら親睦を深めています。

各老人クラブでは、いつでも加入を希望する方の申し込みを受け付けています。皆さんも仲間に加わり活動に参加して、生き生きとした楽しい老後を過ごしてみませんか。

▽対象 町内に住む、おおむね六十歳以上の人

▽申込先・問い合わせ 各地区の老人クラブ（下表参照）または町老人クラブ連合会事務局（役場保健福祉課内 ☎八二—三一一 内線一六四）へ。

各老人クラブの申し込み・問い合わせ先

クラブ名	代表者氏名	電話番号	クラブ名	代表者氏名	電話番号
荒川老人クラブ	佐藤 兼男	86-2665	中央老人クラブ	佐々木源衛	82-3824
石峠地区高齢者クラブ	豊岡根和七	86-2055	飯岡老人クラブ	関 新吾	82-5776
豊岡根老人クラブ	佐々木定男	86-2482	山田南老人クラブ	佐藤 照男	82-4018
上豊岡根老人クラブ	木村 喜美	86-2945	織笠老人クラブ	沼崎 廻	82-2443
大沢老人クラブ	佐々木勇二	82-3854	白石老人クラブ	中村 丈夫	82-9263
大沢東老人クラブ	福士 弘治	82-6014	船越老人クラブ	鈴木 和男	84-3437
関口関谷老人クラブ	佐藤 彦一	82-6345	田の浜老人クラブ	東梅 岩松	84-2858
北浜老人クラブ	湊 岩男	82-2534	大浦老人クラブ	岩間アイ子	84-2914

23日に児童館で入所申請を受け付けます

関口児童館と轟木児童館では、今年4月に入所する児童を募集します。お子さんの入所を希望する方は、各児童館で手続きを行ってください。また、引き続き入所を希望する方も2月23日までに入所申請書を忘れずに提出してください。

▷受付期日 2月23日(月)

▷時間 関口児童館…午前9時半～10時半

轟木児童館…午後1時半～2時半

▷入所資格 平成10年4月2日から13年4月1日まで生まれた児童

▷持参する物 印鑑と家族構成がわかるもの（健康保険証など）

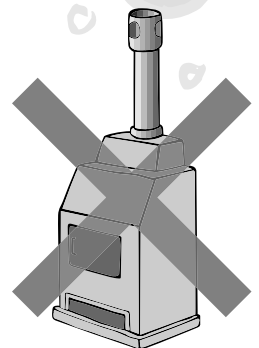


元気いっぱいの関口児童館の園児たち

※入所申請要領と申請書は各児童館、役場保健福祉課に用意してあります。

▷問い合わせ 関口児童館（☎82—3388）、轟木児童館（☎82—2715）、役場保健福祉課（☎82—3113）へ。

4月から家庭ごみは 野外焼却でできません



近年人体や環境への危険性が確認され、研究されているダイオキシン。野外でのごみ焼却や簡易な焼却炉では完全燃焼が難しいため、ダイオキシン類の発生を抑えることができません。

その排出量はダイオキシン発生対策が施された市町村の焼却炉で焼却した場合と比べると、約千八百倍にもなります（県調査による）。

県では、これらの焼却方法を禁止する条例を制定し、四月から違反者には一年以下の懲役ま

たは三十万円以下の罰金と、厳しい罰則が適用されることになります。

野外焼却はすべてが禁止されるのではなく▼伝染病家畜、松くい虫被害伐木の焼却など法令に基づき焼却▼火祭り、どんと焼きなど風俗習慣上の行事のための焼却▼もみガラ、わらの焼却など農林漁業でやむを得ない焼却▼キャンプファイヤーなど教育行事のための焼却▼落ち葉、少量の剪定枝、草刈後の少量の草木の焼却など一過性の軽

微な焼却——の場合は例外として焼却が認められています。

しかし、廃プラスチック類、ゴムくず、廃油、革靴については、どのような理由であっても焼却することはできません。

きれいな環境を次の世代へ残していくため、ごみの適正な処理と、ごみ自体を減らすための減量化に真剣に取り組んでいきましょう。

▽問い合わせ 役場生活環境課（☎八二—三一一一内線二二一）へどうぞ。

架空請求に 気を付けて

使用した覚えのない有料情報料、出会い系サイトやアダルトサイトの利用料金を「督促状」や「最終和解勧告書」などの名称で請求するはがき、封書、電子メールが届いたという苦情が県内全域で発生しています。

架空請求の多くは実在しない債権回収団体を名乗り、過去に使用した有料情報料の未納料金の債権譲渡を受けたという内容と、連絡先として3つから5つの携帯電話番号が書いてあります。

また、支払期限の数日前に届くように送られてきて、考える時間を与えず支払わせようとしています。しかも、関わりたくないと思って一度でも支払ってしまうと、また新たな請求が送られてくる可能性があります。

対処法としては▶使用した覚えのない請求は支払わない▶勤務先や自宅の電話番号を教えない▶相手に不用意に電話をかけない▶送られて来たはがき、封書、電子メールなどは証拠として保管する▶最寄りの警察署に届け出る——などです。他人事と思わず、皆さんも被害に遭わないよう気を付けましょう。

▷相談先・問い合わせ 役場水産商工課（☎82—3111内線234）、宮古消費生活相談室（☎64—2211）、宮古警察署（☎64—0110）へどうぞ。



4月から資源化開始

事業系ごみの分別 方法説明会を開催

♣説明会の日程

（2月）

期日	場 所	対象地区
23日	豊間根生活改善センター	豊間根全域
24日	ふるさとセンター	大沢全域
25日	町中央コミュニティセンター	山田全域
26日	船越公民館	船越全域
27日	織笠コミュニティセンター	織笠全域

町では、事業系ごみの分別方法、排出方法についての説明会を行います。これは、4月から事業系ごみの資源化が始まることにあわせて行われるものです。事業者の方はどうぞご参加ください。

▷期日 左表のとおり
▷時間 午後2時～
▷問い合わせ 役場生活環境課（☎82—3111内線221）へどうぞ。



各種催し案内板

◎山田日本画クラブ「日本画早春展」

- ▷期間 2月19日(木)～27日(金)
- ▷時間 午前8時半～午後5時
- ▷場所 町中央公民館
- ▷内容 山田日本画クラブ会員の作品14点の展示

◎初歩の日本画講座

- ▷日時 2月24日(火) 午前10時～
- ▷場所 町中央コミュニティセンター
- ▷内容 「色紙に日本画を描く」
- ▷講師 西川善有さん(岩手県日本画協会理事)
- ▷参加料 300円
- ▷持ち物 スケッチブック、鉛筆
- ▷申込期限 2月23日
- ▷申込先・問い合わせ 町教育委員会文化係(☎82-3111内線624) へどうぞ。

◎大漁祈願 2004年山田・春の民謡まつり

- ▷期日 3月7日(日)
- ▷開演時間 午後1時～(午後零時半開場)
- ▷出演者 松田隆行、井上るみ子、井上ゆかり、松田紀子、北条まゆみ、ほか
- ▷場所 町中央公民館大ホール
- ▷入場料 無料(入場整理券が必要です)
- ▷問い合わせ IBC岩手放送東部支社(☎0193-31-1141) へどうぞ。

◎スポーツ健康づくり教室

- ▷日時 2月26日、3月4日 午前10時～
- ▷場所 町中央コミュニティセンター
- ▷内容 軽体操、おなか引き締め体操、ストレッチなど
- ▷講師 木村千種さん(町体育指導委員)
- ▷参加料 1回の教室につき200円
- ▷持ち物 バスタオル、フェイスタオル各1枚
- ▷申込期限 各開催日の2日前

◎ソフトバレーボール交流会

- ▷日時 3月14日(日) 午前8時半～
- ▷場所 B&G海洋センター体育館
- ▷対象 中学生以上の町民
- ▷チーム編成 1チーム4人(登録は5人までで、女性の部、男性の部、混合の部とします。混合の部は女性が1人以上出場することとします)
- ▷参加料 1チーム2,000円
- ※昼食は各チームで準備してください。
- ▷申込期限 3月5日
- ◆申込先・問い合わせ 町教育委員会社会体育係(☎82-5505) へどうぞ。

万が一に備え加入しましょう(けいここに励む空手道スポ少の皆さん)



スポーツ 安全保険

皆さんの元気を応援します 受け付け開始は3月1日から

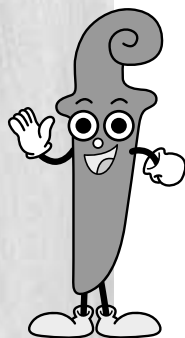
平成十六年度のスポーツ安全保険の加入受け付けが始まります。これは、スポーツや文化活動などで起きた傷害事故や第三者に与えた損害を補償する互助共済保険です。加入対象は五人以上のグループとその指導者で、子供から高齢者までどなたでも加入できます。万が一の事故に備え、皆さんも加入しませんか。掛け金や補償限度額など詳細については、お問い合わせください。

- ▽対象事故 ▼所属団体の活動計画に基づき、指導監督者の指示に従って行う団体活動中の事故 ▼所属団体が指定する集合・解散場所と自宅との往復移動中の事故
- ▽申込用紙の備え付け場所 町中央公民館
- ▽受付開始日 三月一日
- ▽申込先・問い合わせ 財団法人スポーツ安全協会岩手県支部(☎〇一九一六四八〇四〇〇) へどうぞ。

「房の沢古墳群」紹介ソフト キャラクターの名称が決定

町教育委員会が募集した「房の沢古墳群」紹介ソフト(DVD)に登場するイメージキャラクターの名称が決定しました。応募総数425通の中から選ばれたのは、川村聡さん(豊間根)の作品「わらびい」です。たくさんのご応募ありがとうございました。

なお、同紹介ソフトを4月から貸し出しますので、希望の方は事前にお申し込みください。
▷申込先・問い合わせ 町教育委員会文化係(☎82-3111内線624) へどうぞ。



料理教室で、おやつ作りに取り組む子供たち

参加してひとこと



学んだこと学校や 家庭で生かしたい

貫洞春奈さん
(山田南小5年)

この1年の活動の中で楽しかったのは、焼き物教室です。形を整えるのが難しかったけど、しま模様のかわいいカップができました。わたしのお気に入りです。家に飾っています。料理教室ではバナナシェイクやふっくらケーキなどが、とてもおいしくできました。今度、お父さんお母さんに作ってあげたいです。体験塾で勉強したことを、学校や家で生活に役立てていきたいと思っています。

活動通して歴史や 文化を体験できた



清水野 佑季 君
(大沢小4年)

一番印象に残っているのは史跡めぐりです。秀全堂と霞露ヶ岳神社に初めて行き、山田の歴史がいくらか分かりました。また絵入り道標の絵に興味があり、とても驚きました。残念だったのは雨で風上げができなかったこと。来年度もまた参加して風上げに挑戦したいです。ほかにもスーパー竹とんぼ作りや焼き物教室などいろいろな活動を通して、学校や家ではできない体験ができました。

山田町ふるさと体験塾

本年度の活動を振り返る 郷土の素晴らしさを再発見

町教育委員会が主催する「山田町ふるさと体験塾」の本年度の活動が、二月二十八日(山田地区)と三月六日(大沢地区)の「工作・まとめ」を最後に終了します。同塾は、学校週五日制に対応して、子供たちに休業土曜日を有意義に過ごしてもらおうと開かれたもので、本年度は大沢、山田北、山田南の各小学校の児童八十一人が登録。全十一回にわたっての活動に取り

組みました。一回目の学習会は町内の史跡巡り。子供たちは、絵入り道標や海蔵寺の板碑、秀全堂や霞露ヶ岳神社などの史跡を見学しながら、山田の歴史について理解を深めました。また、親子スーパー竹とんぼ作り教室では、森林資源への理解を深めるとともに、スーパー竹とんぼ大会も開催され、完成した自信作の飛行距離を、親子で歓声をあげな

がら競い合いました。このほか、料理教室や焼き物教室、昔の遊び体験教室など、町の自然や文化をテーマに繰り広げられたさまざまな活動を通して、子供たちは参加者同士の友情をほぐくむとともに、郷土の素晴らしさに新たな感動と発見を得ることができました。同塾は来年度も開催されます。現在、子供たちの意見や要望を取り入れるなど、さらに充実し

た内容を計画しています。詳しい内容については、決まり次第学校を通じてお知らせします。ので、ぜひご参加ください。なお、同様の事業は船越、織笠、豊間根の各公民館でも開催しています。詳細は各公民館だよりでお知らせします。



昔の遊び体験では水でっぽうに挑戦

おし らせ



まちで出会ったかわいい笑顔



県立杜陵高校で 生徒募集します

県立杜陵高校では、通信制宮古分室の生徒を募集します。通信制は、自宅での学習と月2回の面接で高校を卒業でき、文化祭、運動会、修学旅行など特別活動もあります。

- ▷応募資格 **一般入学**…中学校を卒業した人（見込みを含む）、**編入学**…他の高校を中途退学した人、**転入学**…他の高校に在学中の人
- ▷願書受付期間 3月1日～4月5日正午必着（転入学は3月24日必着）
- ▷願書請求先・問い合わせ 県立杜陵高等学校通信制宮古分室（〒027-0052 宮古市宮町2-1-1 宮古高校内 ☎63-7428）へどうぞ。



介護教室を開催 ご参加ください

在宅介護支援センターでは、介護教室を開催します。

- ▷日時 2月26日（木）
午後1時半～3時半
- ▷場所 ふるさとセンター
- ▷内容 転倒予防、足浴のしかた（実技）、介護相談など
- ▷持参する物 バスタオル、フェイスタオル各1枚
- ▷申込先・問い合わせ 山田町在宅介護支援センター（☎82-0515）へ。

INFORMATION

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス <http://www.town.yamada.iwate.jp/>



町の就学援助制度 ご存じでしょうか

町の「就学援助制度」をご存じですか——。この制度は、経済的理由などで就学費用の負担が困難であると認められる小中学生の保護者に対し、学用品や通学用品、修学旅行などの費用の一部を町が援助するものです。同制度での援助を希望する方はお気軽にご相談ください。

- ▷問い合わせ 町教育委員会学校教育課（内線332）へどうぞ。



ふれあい看護を 体験しませんか

（社）岩手県看護協会では、「ふれあい看護体験」を開催します。

- ▷期日 5月9日から15日までのうち1日間
- ▷対象 一般・高校生・中学生で看護体験を希望する人
- ▷体験施設 病院、保健所、介護老人保健施設、福祉施設など
- ▷申込期限 2月27日
- ▷申込先・問い合わせ （社）岩手県看護協会（☎019-663-5206）へ。



巡回相談あります お気軽にご相談を

県福祉総合相談センターでは、身体障害者の眼科の巡回相談を行います。どうぞご利用ください。

- ▷日時 3月4日（木）
午後2時～3時
- ▷場所 町保健センター
- ▷内容 目の診療による医学判定、身体障害者手帳の要否
- ▷問い合わせ 役場保健福祉課（内線132）へどうぞ。



おわびと訂正

広報2月1日号の16ページで紹介した「おめでた・おくやみ」の結婚した二人の欄で、佐々木吉征さんとあるのは、佐々木由征さんの誤りでした。深くおわび申し上げ訂正致します。



町の総合計画に あなたの意見を

町では、第8次総合発展計画の策定にあたり、町総合発展計画審議会委員の一部を公募します。

- ▷募集人数 5人
- ▷応募資格 町内に住む20歳以上で、町づくりに関心が高い人（町のほかの審議会委員、公務員、議会議員は除きます）
- ▷委員の仕事 町が開催する審議会に出席し、総合発展計画に関する意見を述べ、審議を行います。
- ▷任期 平成16年4月1日～18年3月31日（2年間）
- ▷報酬など 審議会に出席した場合は、町の規定により報酬と旅費を支給します。
- ▷応募方法 役場企画財政課、各支所に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、提出（郵送、ファクス、電子メールでも可）
- ※申請用紙は町のホームページからダウンロードすることもできます。
- ▷応募期限 2月27日
- ▷提出先・問い合わせ 役場企画財政課（内線436 FAX82-4989 Eメール kizai@town.yamada.iwate.jp）へどうぞ。



子育てテレホン ご利用ください

- ▷電話番号 82-9582
- ▷テーマ 2月16日～22日…入学前・入学を目前にした子供の気持ち 2月23日～29日…小学生・勉強好きにする褒め方 3月1日～7日…幼児・豊かな情操を育てる 3月8日～14日…中学生・過保護と放任 3月15日～21日…小学生・生活習慣のしつけ

今月の納税

国 保 税……第8期
納 期 限……3月1日
口座振替日……2月26日
～忘れずに納付を～